「津田左右吉-その人と時代-」展

（1）趣旨

津田左右吉は、明治6年(1873)に現在の美濃加茂市で生まれ、歴史学者・思想史家として、古事記・日本書紀の研究をはじめとする「津田史学」と呼ばれる多くの業績を残しました。その一方、その画期的な業績の故に、国家主義者などから学問的弾圧を受けて、やむなく早稲田大学教授を辞任、代表的著書は発売禁止となり、出版法違反で訴追を受けるなど、苦難に立たされることもありました。

戦後は一転、その業績が認められて、昭和 24 年(1949)に文化勲章を受章し、また、昭和35年(1960)には、美濃加茂市で初の名誉市民にも推載されました。

本展では、この津田左右吉の生涯と研究を、さまざまな人々との交流とともに紹介しました。

（2）会期　　2004（平成16）年2月8日（日）～3月21日（日）

（3）観覧料　　一般200円（100円）　小中学校100円（50円）

※（　）内は、20名以上の団体料金及びかるちすとくらぶ料金

（4）会場　　企画展示室

（5）展示点数　100点

（6）関連事業

①「左右吉とふるさと-ゆかりの地めぐり-」

津田左右吉が少年時代を過ごした下米田の各所を見学しました。

(2004年2月15日(日) 10:30～12:00/参加料無料)

②ミュージアムフォーラム「津田左右吉とその時代」

講師　今井　修氏（早稲田大学非常勤講師）

(2004年2月15日（日）14:00～15:30/会場：緑のホール/入場料無料)

③朗読会　津田左右吉著「子どもの時のおもひで」より

(2004年3月6日(土) 14:00～15:00/会場：緑のホール/入場料無料)

④学術シンポジウム「今、改めて津田左右吉を問う」-古事記・日本書紀の読み解きをめぐって-

パネリスト

新川登亀男氏（早稲田大学教授）「津田左右吉と古代史」

篠川　賢氏　（成城大学教授）　「津田左右吉の国造観」

早川万年氏　（岐阜大学助教授）「津田左右吉の「国民思想」論と記紀」

瀬間正之氏　（上智大学教授）　「津田左右吉と記紀研究-国文学的側面から-」

（2004 年 3 月 7 日（日）13:00 ～ 16:30/会場：研修室/入場料無料）

（7）図録

「津田左右吉-その人と時代-」展示図録　Ａ４　64 項　600 円